

コンテンツの作成の流れと方法

令和2年第3回企画検討会資料

1 資料の収集と整理

- ・ガイドライン、通知、災害対応の検証報告書、地方公共団体の先進的な計画やマニュアル等を収集する。
- ・収集した資料から学ぶべき知識を3つの基本区分で整理する。

具体的にどんなことを学ぶ？

2 学ぶべき知識の階層化 (WBS化)

- ・コースの概要や目的、学ぶべき知識の階層化(WBS化)を行う。

区分	基本区分	学習目標	学習内容	学習成果
1	基礎知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応
	応用知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応
2	基礎知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応
	応用知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応
3	基礎知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応
	応用知識	災害発生時の対応	災害発生時の対応	災害発生時の対応

どのような流れで学ぶ？

3 講義ユニットの内容整理

- ・階層化の結果を元に、講義ユニットの内容を一覧で整理する。

区分	学習目標	学習内容
1	基礎知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・受講に関する課題と受講体制整備の必要性について ・受講における業務の全体像と主な受講対象業務について ・受講を行う上での体制確保について ・受講業務及び受講受け入れの流れについて ・受講上のポイント、留意点、心構えについて ・災害対応における受講体制の確保について(総論)
2	応用知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・受講の目的について学ぶ ・業務継続のための必要な意思の整理の必要性について学ぶ ・受講・応用に関する対応について学ぶ ・受講の実施体制について学ぶ ・模擬テスト
3	実践知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・受講における総合調整業務について学ぶ (総論)

第4回企画検討会(今回)

4-1 スライド教材の作成

- ・スライド教材を作成する。



4-2 テスト教材の作成

- ・テスト教材を作成する。



5 防災SP養成eラーニングの実施

- ・LMSにコンテンツをアップロードし、運用を開始する
- ・実施結果を元に課題を把握し、コンテンツの改善・充実化を図る

コンテンツの作成
運用

